

2024年下期助成決定一覧

No.	申請団体/個人	事業名	開催日・会場	事業内容	総経費	助成 決定額
1	熊本箏演奏者協会	くまもと2024箏曲の祭典	2024年11月17日 熊本県立劇場 演劇ホール	箏曲の祭典は1987年に第1回を開催以来、本年は35回の周年にあたり例年以上に充実した内容・プログラムを企画。例年の多彩なプログラムに加え熊本での演奏は数十年ぶりとなる宮城道雄の大曲『交声曲 日蓮』は日蓮上人の伝記をもとにした壮大なスケールの曲で箏、十七絃、胡弓、笙、尺八、打楽器の演奏に加え、混声合唱、テノール独唱を伴う邦楽器によるオーケストラで演奏。特別出演として尺八奏者、箏三絃奏者、声楽家、テノール歌手をゲストに迎える。	7,380,000	300,000
2	熊本邦舞協会	熊本邦舞協会 60周年記念公演会	2024年10月6日 市民会館シアーズホーム夢ホール	会員各自が日本舞踊の発展と向上を目指し、各流派が切磋琢磨してお互いの特色を出し合い、特に他の流派同志が共演し学びあい向上することを第一としている。本公演では日本舞踊の基礎である古典舞踊を主とし、他小曲なども含め全22曲の演目を上演。熊本出身で東京で活躍している舞踊家やハワイ在住の舞踊家、海外出身の門下生の出演もあり国際的にも広がる日本舞踊を表現する。	6,997,000	200,000
3	子ども未来応援プロジェクト実行委員会	子どもの未来を音楽で応援 街に楽しさと活力を人々に夢と希望を 第4回 志垣美雪 サクソフォンコンサート	2024年11月3日 ラファディオホール (紅蘭亭下通本店6階)	サクソフォンの演奏活動を通じて、子どもたちの未来を音楽で応援したいと願い、「子どもたちの未来を音楽で応援」、「街に楽しさと活力を」、「人々に夢と希望を」という3つのテーマのもと活動している。その一環として志垣美雪先生によるコンサートを行い、プロの演奏を通じて音楽の楽しさを多くの皆様に体感していただく。	583,000	50,000
4	オハイエくまもと15周年記念コンサート実行委員会	オハイエくまもと15周年記念コンサート	2024年11月17日 熊本県立劇場コンサートホール	オハイエくまもとは障がいのある人もない人も共に街中で音楽を楽しみ、音楽の力で「心のバリアフリー」を目指して創立。本年創立15周年を迎え記念コンサートを開催することとした。コンサートにはオハイエくまもと創立のきっかけとなった映画「オハイエ！」の主演であったダウン症のリコーダー奏者とそのファミリーアンサンブル、オハイエ音楽隊とともにハートフルステージをお届けする。開演前にオハイエくまもと15年の活動記録写真展、ウェルカムコンサート、お茶席も開催する。	3,748,200	200,000
5	小泉八雲没後120年記念事業実行委員会	小泉八雲120年記念事業 ～現在に生きるハーン～	2024年11月16日～17日 ホテル熊本テルサ	ハーンから学ぶ「現在(いま)に生きるハーン」と題して、八雲が発信した文化資源を再認識するとともに次世代を担う青少年がハーンの精神について学ぶ機会として開催する。記念講演、清和文楽公演「雪おんな」、アイルランド音楽の演奏、ハーン作品「青柳」の朗読と踊り、その他ハーン作品を題材とした漫画作品の募集企画などを開催する。	2,500,000	200,000
6	「歴史と共に歩む現在・未来の子供達」実行委員会	創作舞踊劇「古墳時代から昭和までの道のり そして現在・未来の子供達」	2024年11月24日 熊本市火の君文化ホール	創作舞踊劇として現代音楽で古墳時代・平安時代・鎌倉時代・江戸時代・近現代までを表現予定。子供体験教室の子供たちを主体として歴史にそって未来へ伝承する作品を、また民謡三味線をたしなむ子供達7、8名にふるさとの民謡を唄ってもらい、火の君太鼓の子供達10名に世界平和を願い、戦後からの未来への明るさを表現。南区の子供達12名に江戸時代(シュベルト「野ばら」)、大正昭和(北原白秋「待ちぼうけ」)を表現する踊りを、高齢者の方々には地域の作品を楽しんでもらう企画を予定している。	4,810,000	100,000
7	尾田 直彪	活弁直送便 尾田直彪活弁付き上映会	2025年2月8日 Denkikan	熊本県内では触れることの少ない伝統芸能「活弁」および無声映画作品を上映することで、その魅力を紹介し良質な文化の振興を促進。無声映画や活弁になじみのない層にも訴えられる作品として、画質の良さ、物語のプロットが優れている無声映画作品を選定。熊本出身の活弁氏尾田直彪が弁士をつとめることで、より親しみやすく熊本の方々に「活弁」を知って楽しんでいただく。	440,000	50,000
8	後藤 素子	～Love is sung for you～ 歌に寄せて、あなたに愛を	2024年11月17日 市民会館シアーズホーム夢ホール	日本舞踊、ピアノ、ドラム、ベース、弦楽団(バイオリン、チェロ等)を取入れて、さまざまな音楽ジャンルを入れた曲目で、私の歌やゴスペルコーラス等のコラボ演奏を行う。ジャズピアニスト、ドラマー、ベース、MOKO'sストリングス(弦楽団)が出演。ラテン、タンゴ、カンツォーネ、シャンソン、ポップス、ゴスペル、オリジナル曲目も演奏。その中で100名近い大ゴスペル合唱団とピアノ&ベース&弦楽団とのコラボ演奏も予定。	2,450,000	100,000
9	グルッポ・ヴィーヴォ	オラトリオ「光のみちを」 初演	2025年1月12日 熊本県立劇場コンサートホール	長く熊本の文化事業を支え牽引し、数多くの熊本ゆかりの創作舞台や新作能なども手がけてこられた大江捷也氏の作品「光のみちを」をグルッポ・ヴィーヴォ主催で上演。細川家に代々伝わる「鐘」も舞台の最後に登場し、悲劇でありながら歴史的に価値のある後世に残る作品として生み出す。	5,880,000	200,000

2024年下期助成決定一覧

No.	申請団体/個人	事業名	開催日・会場	事業内容	総経費	助成 決定額
10	ぼくたちの哲学教室 上映会実行委員会	「ぼくたちの哲学教室」上 映会& ワークショップ「わたした ちの哲学教室」	2025年2月22日 男女共同参画センターはあもに い	じっくり時間をかけて「自分の言葉」を紡ぎだし、他者との対話を続けることで、分断された社会で生き抜く力を身につけていく子供たちの姿を描いた映画「ぼくたちの哲学教室」。この映画をみんなで一緒に鑑賞し、その後感じたこと・思ったことを自分の言葉で表現し、共有するワークショップでの実践を通して、参加者たち（大人も子供も）が激しい変化を続ける熊本で自分も他者も大事にしながら生きぬく力を手に入れるヒントを見つけることを目指す。	177,350	20,000
11	Bear Brass Quintet	Bear Brass Quintet Valentine Concert	2025年2月14日 くまもと森都心プラザホール	熊本にゆかりのある若手演奏家が集まりお世話になった熊本に音楽で恩返しをしたいという思いで2023年5月に結成。第二回目となる本演奏会ではお客様からのご意見や前回からの課題も踏まえさらに規模の大きなホールで演奏会を企画。1部で吹奏楽で馴染みのある曲や、アンサンブルコンテストで用いられる曲を演奏、2部では本格的な金管五重奏オリジナルの楽曲を取入れ幅広い世代に向けて楽しむことができるプログラムとなっている。	326,200	50,000
12	4次元機動アンサン ブル	オタクラVol. 4 ～時を越えて愛される、 珠玉の名曲たち～	2025年2月2日 熊本市健軍文化ホール	映画音楽、アニメ音楽、ゲーム音楽などのサブカルチャー付随する音楽を、クラシックの編成・編曲で演奏する演奏会。編成はピアノ五重奏。現代なんとなく好んで聴いている音楽とクラシック音楽は歴史で地続きであることを感じてもらって、音楽をより身近に感じてもらい、音楽の持つ力や文化歴史に興味をもってもらいたい、会場に足を運んだお客様に新たなジャンルのお気に入りの一曲を見つけてもらいたい。	1,051,000	100,000
13	葉山悠介	パフォーマーツアー 孤独が深みになるたびに	2024年10月24日 あさぎり町須恵文化ホール 2024年11月2日～3日 カリーノMSビル 2024年11月15日～16日 ラフカディオホール	「舞台芸術の新たな価値の創造」「熊本から世界に挑むコンテンツや人材の育成」を目指し、ダンス劇「孤独も深みになるたびに」を創作。孤独、日常、旅などをテーマとした作品群として構成されるため、その汎用性を活かし国内外で発表する。複雑かつ多様化する生きづらさを抱える社会に”孤独や辛さもいつか人生の深みになる”というメッセージとともに日常に光がさすような鑑賞体験を届ける。	2,786,300	200,000
14	吉永 洋子	音舞シリーズ	2024年11月4日 天聴の蔵 2024年11月17日 益城町復興街づくりセンターに じいろ	自らの芸術研究とともにジャンルを超えて協働創作を行うアーティストに呼びかけをし、熊本で活動する音楽・演劇・ダンス・パフォーマンスとジャンルの異なる6人のアーティストによって山鹿市、益城町の2つの市町で「まちの賑わい」「気軽に芸術に触れ、体験する機会」「アーティストが地域とつながる機会」の創出を目指した体験型のワークショップイベントを実施。体験型のワークショップは「創作」要素も加えミニ発表会も実施。	1,006,500	100,000
				(計)	40,135,550	1,870,000